

2021年12月17日（金）に開催された第6回理事会（臨時）の概要をお知らせします。

<決議事項>

●バレーボール用品・用器具の公認・推薦に関する規程の改定について

<バレーボール用品・用器具の公認・推薦に関する規程の改定について>

※下線部・変更点抜粋

（対象用品・用器具）

第4条 JVA公認・推薦制度に基づき公認・推薦される用品・用器具は、日本国内で販売されるバレーボール用品・用器具のうち、次の各号に定める用品・用器具とする。

（1）公認用品・用器具

①ボール、②ネット、③アンテナ、④ウェア、⑤シューズ、⑥サポーター

（2）推薦用品・用器具

①支柱、②支柱カバー、③審判台、④得点板、⑤圧力計（ボール用）

⑥エアーポンプ（ボール用）、⑦機能性アンダーウェア、⑧テンションゲージ

⑨ホイッスル（審判用）

但し、テンションゲージについては製造者のみが申請できるカテゴリーとし、名義上は公認テンションゲージと称する。制度運用上は、推薦用品・用器具の扱いとする。

（公認・推薦認定の期間）

第10条 当法人の公認・推薦認定の期間は、1事業年度（毎年4月1日から翌年3月31日まで）単位とするが、特段の事情が無い限りは継続を前提とする。

2 公認・推薦を受けた者が、次年度以降の公認・推薦を希望する場合は、あらためて本規程に基づく公認・推薦を受けなければならない。

3 公認・推薦を継続しなかった者が、再び公認・推薦を受けようとする場合、その申請までに最短3事業年度の空白期間を必要とする。実際に適用される空白期間については公認・推薦認定委員会が別途定める。

附則5 本規程は、令和3年（2021年）12月17日から施行する。

●コンプライアンス違反に対する理事会処分決定について

対象チーム	対象行為者	資格	違反行為	理事会処分決定
岐阜県内高等学校 女子バレーボール部	監督	JVA 公認 A 級 審判員資格	暴言行為 暴力行為	資格停止 12 か月
鹿児島県内高等学校 男子バレーボール部	コーチ	資格保有なし	暴力行為	競技会への出場停止 12 か月

●第三者委員会の調査報告ならびに処分案について

第三者委員会の妹尾委員長より第三者委員会の調査報告ならびに前回の理事会でコンプライアンス委員会が示した処分案に対する見解について、報告書をもとに説明を受けたが、理事会としては慎重に審議する必要があると、本日の理事会での処分決定は難しいとの判断に至った。次回1月13日に開催される2021年度第7回理事会（定例）で処分決定を行うための、理事会メンバー5名から成る「処分案検討ワーキンググループ」を発足し、理事会に提出する処分案の検討・作成を進めていくこととなった。

※調査報告書の詳細については下記よりご参照下さい。

[2021.12.17_3rd_party_report.pdf \(jva.or.jp\)](#)

<報告事項>

●コンプライアンス委員会処分決定報告

No	都道府県・対象チーム	JSP0 最終処分決定 ・保有指導者資格 ・(JSP0) 処分決定	JVA 処分 (案) ・コンプライアンス委員会開催日 ・処分 (案)	コンプライアンス違反行為 (概略)
1	山口県内小学生バレーボール クラブチーム監督	・バレーボール コーチ 1 ・「注意」 処分	・2021年10月12日 ・指導者資格 12 か月 停止処分	軽度な暴力 行為
2	岐阜県内高等学校 女子バレーボールチーム監督	・バレーボール コーチ 2 ・「12 か月停止」 処分	・2021年11月9日 ・指導者資格 24 か月 停止処分	暴言暴力 行為
3	佐賀県内小学生 バレーボールクラブチーム監督	・バレーボール コーチ 1 ・「6 か月停止」 処分	・2021年11月9日 ・指導者資格 12 か月 停止処分	体罰行為
4	大分県内小学生 女子バレーボールチーム監督	・バレーボール コーチ 1 ・「取消し」 処分	・2021年11月9日 ・指導者資格登録抹 消処分	暴言暴力 体罰行為

5	兵庫県内高等学校 男子バレーボールチーム監督	・バレーボール コーチ3 ・「厳重注意」処分	・2021年12月14日 ・競技会への参加12 か月停止処分	コーチによる暴力行為 の監督責任 行為
---	---------------------------	------------------------------	--------------------------------------	---------------------------

●JOC専任コーチ等の推薦について

■JOC専任コーチングディレクター（トップアスリート担当）候補者推薦リスト

候補者氏名	競技団体役職
Philippe BLAIN	バレーボール男子日本代表 監督
眞鍋 政義	バレーボール女子日本代表 監督

●新中期計画の策定について

2027年の創立100周年に向けて、JVAの将来構想を策定するための重点期間として、2022年から2026年の中期計画の基本コンセプトを説明した。内容は5つの改革と2つの計画を基本とし、計画スケジュールの共有が図られた。

2026年までに実行する「5つの改革（約束）」

- ①組織改革
- ②国内大会改革
- ③指導者養成改革
- ④MRS登録改革
- ⑤スポンサー改革

「2つの計画」

- ①日本代表強化計画
- ②国際事業推進計画

以上